

重力波の発見やヒッグス粒子の発見など、
近年の基礎科学上の重要な発見は
大型科学プロジェクトによってなされてきました。

この講演では
レーザー干渉計重力波観測所LIGOや
国際リニアコライダーILCで行われる研究、
そしてその意義についてお話しします。
バリッシュさんの講演は英国より遠隔講演にて行い、
日本語通訳がつきます。
また、お二人の討論、参加者との
質疑応答も予定しています。

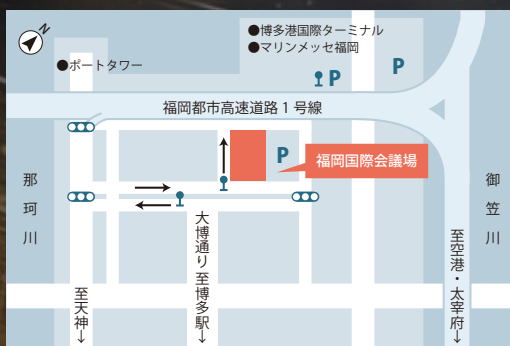
本市民講演会は、
国際学会 ALCW (Asian Linear Collider Workshop) 2018 の
企画として開催されています。

■スケジュール 18:00~(開始予定)

- | | |
|-------|--------------------|
| 18:00 | 挨拶および村山氏・バリッシュ氏の紹介 |
| 18:05 | 村山氏の講演 |
| 18:20 | バリッシュ氏の講演 |
| 19:20 | 二人の対談および質疑応答 |

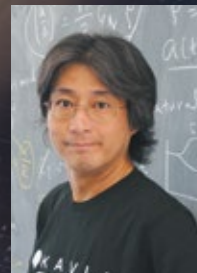
■アクセス

- 【電車】
・地下鉄呉服町駅より徒歩約12分
・地下鉄中洲川端駅より徒歩約15分
【バス】
・博多駅：シティ銀行前Fのりば
99番博多心頭行約12分→国際センターサンパレス前下車
88番中央心頭行約12分→国際会議場サンパレス前下車
・天神駅：ソラリアステージ前2Aのりば
80番中央心頭行約9分→国際会議場サンパレス前下車
【車】
・唐津方面：都市高速
→東浜ランプより約5分
・太宰府・北九州方面：都市高速
→築港ランプより約3分



福岡県福岡市博多区石城町2-1

■講演者プロフィール



村山 斉

Hitoshi Murayama

1964年生まれ。米カリフォルニア大学バークレー校 物理教室 MacAdams冠教授。専門は素粒子物理学。主な研究テーマは超対称性理論、ニュートリノ、初期宇宙、加速器実験の現象論。西宮湯川記念賞(2002)、米物理学会フェロー(2003)、フンボルト財団研究賞(2017)。2013年よりリニアコライダー・コラボレーションの副ディレクターを務める。



©Rey.Hori



バリー・バリッシュ

Barry Clark Barish

Photo Caltech

1936年米ネブラスカ州生まれ。実験物理学者。カリフォルニア工科大学名誉教授「Linde Professor of Physics」。1994年にレーザー干渉計重力波観測所LIGOの主任研究員となり、1997年にディレクターとなった。「LIGO検出器および重力波の観測への決定的な貢献」により、2017年にノーベル物理学賞を受賞。また、2005年から2013年まで、国際リニアコライダー設計のための組織Global Design Effortのディレクターを務めた。

